

インタークーラーキット

取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

| | |
|-----------|---|
| 商 品 名 | 車種別インタークーラーキット |
| 用 途 | 自動車専用部品 |
| コ ー ド No. | 13001-AZ002 |
| 取付説明書品番 | E04251-Z60075-00 Ver. 3-3.06 |
| 整備要領書品番 | WM4002, WM4047 |
| メーカー車種 | マツダ アンフィニRX-7 FD3S |
| エンジン型式 | 13B-REW |
| 年 式 | 1991年12月～2002年08月(エアコンパイプは)1993年07月～2002年08月 |
| 備 考 | <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・11003-AZ001, 11003-AZ002, 11003-AZ003装着車専用です。・ボディ及びノーマルパーツの加工が必要になります。・バッテリーサイズの変更が必要になります。・指定以外のバッテリーを使用する場合、取付け位置の変更が必要になります。寒冷地仕様車はバッテリー容量が不足するため、バッテリー取付け位置の変更をお勧めします。・ラジエータは純正もしくは、純正置換えタイプを使用してください。コアの厚さが70mmを超える場合は電動ファンステーの加工が必要になります。 <p>【別途必要部品】</p> <ul style="list-style-type: none">・コード(断面積 0.85mm²以上, 8m) (配線延長のため)・バッテリー(上面がフラットなタイプ) バッテリーサイズ・・・38B19R (新JIS規格形式) 寸 法 ……187×129×210以下・冷却水 |

改訂の記録

| 改訂No. | 日 付 | 記 載 変 更 内 容 |
|--------|---------|------------------|
| 3-3.01 | 2003/07 | 初版 |
| 3-3.06 | 2024/10 | パーツリスト欄のフォーマット変更 |
| | | |
| | | |

目次

| | |
|-----------------------|----|
| はじめに／本書・製品について／安全上の注意 | 1 |
| パーツリスト | 2 |
| 1. ノーマルパーツ取外し | 6 |
| 2. ノーマルパーツ加工 | 7 |
| 3. キットパーツ取付け | 7 |
| 4. ノーマルパーツ取付け | 15 |
| 5. 取付け後の確認 | 16 |

はじめに

この度は、FD3S Rタイプ インタークーラーキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただき、機能を十分に発揮させるために本書をお読みください。
取付け終了後は本書に記載されている内容を守り、安全に使用してください。
本書は取付けを行う前に必ず読み、よく理解した上で作業を行ってください。

本書・製品について

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、お客様や第三者への危険や損害を未然に防止するため、守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品は自動車専用部品です。用途外の使用は行わないでください。
- お客様又は第三者が、本製品及び付属品を加工、誤使用したことにより受けた損害について当社は一切責任を負いかねます。
- 本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。



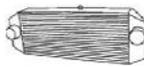
警告 作業員又は使用者が、死亡又は重傷を負う恐れがある場合



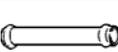
注意

作業員又は使用者が、傷害を負う危険が想定される場合(人損)
拡大物損の発生が想定される場合
(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害
(例えば車両の破損及び焼損))

パーツリスト

| 連番 | 品名 | 数量 | 形状 | 備考 |
|----|----------------------|----|---|------|
| 1 | インタークーラコア Assy | 1 |  | |
| 2 | ラジエータインレットパイプ | 1 |  | |
| 3 | ラジエータアウトレットパイプ | 1 |  | |
| 4 | インタークーラインレットパイプ | 1 |  | |
| 5 | インタークーラアウトレットパイプNo.2 | 1 |  | |
| 6 | インタークーラアウトレットパイプNo.1 | 1 |  | |
| 7 | エアコンパイプNo.1 | 1 |  | |
| 8 | エアコンパイプNo.2 | 1 |  | |
| 9 | エアガイド | 1 |  | |
| 10 | インタークーラステーNo.1 | 1 |  | 運転席側 |
| 11 | インタークーラステーNo.2 | 1 |  | 助手席側 |
| 12 | インタークーラステーNo.3 | 1 |  | |
| 13 | ラジエータステーNo.1 | 1 |  | |
| 14 | ラジエータステーNo.2 | 1 |  | |
| 15 | ハーネスステーNo.1 | 1 |  | |
| 16 | ハーネスステーNo.2 | 1 |  | |
| 17 | エアセパレータタンクステー | 1 |  | |
| 18 | レシーバタンクステー | 1 |  | |
| 19 | バッテリーステー | 1 |  | |
| 20 | バッテリートレイ | 1 |  | |
| 21 | 電動ファンステーNo.1 | 2 |  | |
| 22 | 電動ファンステーNo.2 | 2 |  | |

パーツリスト

| 連番 | 品名 | 数量 | 形状 | 備考 |
|----|--------------------|----|---|--------|
| 23 | 電動ファンステーNo.3 | 1 |  | |
| 24 | 電動ファンステーNo.4 | 1 |  | |
| 25 | 電動ファンステーNo.5 | 1 |  | |
| 26 | 電動ファンステーNo.6 | 1 |  | |
| 27 | 電動ファンステーNo.7 | 1 |  | |
| 28 | 電動ファンステーNo.8 | 1 |  | |
| 29 | カラー L=10 | 1 |  | |
| 30 | カラー L=15 | 1 |  | |
| 31 | カラー L=35 | 1 |  | |
| 32 | カラー L=60 | 1 |  | |
| 33 | バッテリーカラー | 2 |  | |
| 34 | Oリング(大) | 1 |  | |
| 35 | Oリング(小) | 2 |  | |
| 36 | シリコンホースφ70 クッション付き | 2 |  | |
| 37 | シリコンホースφ70 | 2 |  | |
| 38 | シリコンホースφ70-φ60 | 1 |  | |
| 39 | ホースバンド#28 | 8 |  | |
| 40 | ホースバンド#40 | 1 |  | |
| 41 | ホースバンド#48 | 10 |  | |
| 42 | 耐油ホースφ12 | 1 |  | L=1000 |
| 43 | ジョイントパイプφ12 | 1 |  | |
| 44 | ボルトM6 L=15 | 21 |  | P=1.0 |

パーツリスト

| 連番 | 品名 | 数量 | 形状 | 備考 |
|----|----------------|----|---|------------|
| 45 | ボルトM6 L=20 | 1 |  | P=1.0 |
| 46 | ボルトM6 L=25 | 1 |  | P=1.0 |
| 47 | ボルトM6 L=55 | 1 |  | P=1.0 |
| 48 | ボルトM6 L=80 | 1 |  | P=1.25 SUS |
| 49 | ボルトM8 L=15 | 3 |  | P=1.25 |
| 50 | ボルトM10 L=20 | 2 |  | |
| 51 | ナットM5 | 6 |  | |
| 52 | ナットM6 | 12 |  | |
| 53 | フランジ付きナットM6用 | 15 |  | |
| 54 | プレーンワッシャM6用 | 27 |  | |
| 55 | プレーンワッシャM6用 大径 | 10 |  | |
| 56 | プレーンワッシャM8用 | 3 |  | |
| 57 | スプリングワッシャM6用 | 37 |  | |
| 58 | スプリングワッシャM8用 | 3 |  | |
| 59 | スプリングワッシャM10用 | 2 |  | |
| 60 | プレーンワッシャM5用 | 6 |  | |
| 61 | プレーンワッシャM10用 | 2 |  | |
| 62 | タイラップ(大) | 10 |  | |
| 63 | タイラップ(中) | 10 |  | |
| 64 | パイプφ70 90° | 1 |  | |
| 65 | 耐油ホースφ6 | 1 |  | L=2000 |
| 66 | ホースニップルφ6 | 2 |  | |

パーツリスト

| 連番 | 品名 | 数量 | 形状 | 備考 |
|----|-----------|----|---|----|
| 67 | ホースクランプφ6 | 2 |  | |
| 68 | PT1/8エルボ | 2 |  | |
| 69 | 取扱説明書 | 1 |  | |
| 70 | 取付説明書 | 1 |  | |

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

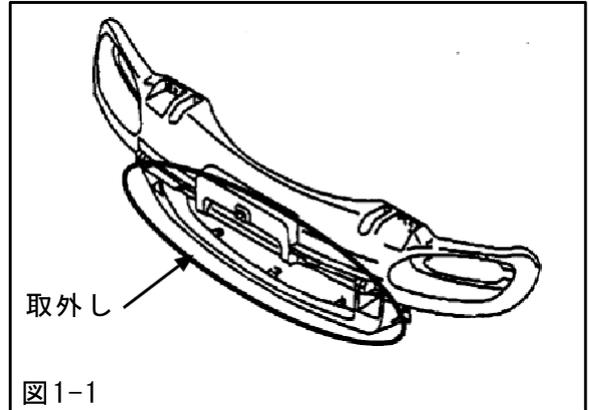
※1. (14)は、1998年12月以降生産された車両のみ作業を行なってください。

- (1) フルタービンキットのサクシオンパイプ, チャンバーパイプを取外してください。
- (2) エアコンガスを回収してください。

アドバイス

・ エアコンガスを回収する専用の機器がない場合には、専門の業者にてエアコンガスを回収した後作業を行なってください。

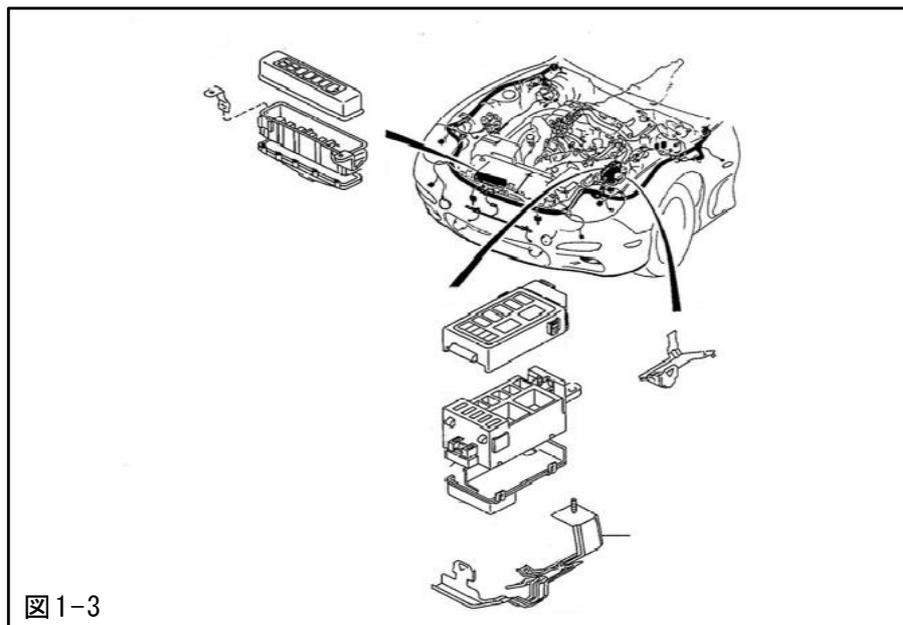
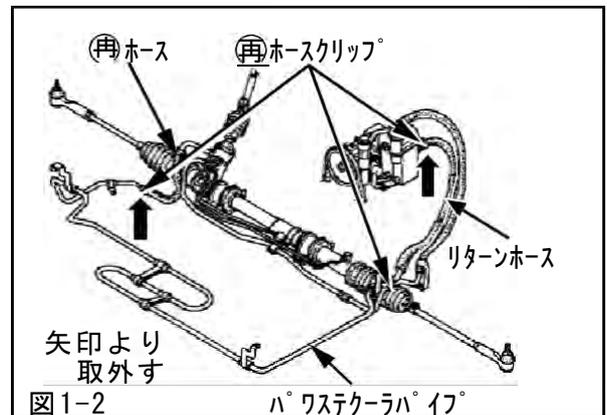
- (3) フロントアンダカバーを取外し、冷却水を抜いてください。
- (4) フロントバンパフェイス, エアガイドを取外してください。(図1-1)
- (5) バッテリー及びバッテリートレイを取外してください。



アドバイス

・ マイナス端子を取外した後、プラス端子を取外してください。

- (6) インタークーラコア Assy及び接続されているパイピング, ホースを取外してください。
- (7) パワステクーラパイプ, リターンホースを図中の矢印部より取外してください。(図1-2)
- (8) ヒューズボックス, リレーボックス, ステアを取外してください。(図1-3)



- (9) ラジエータホース(アッパ及びロア)を取外してください。

- (10) ラジエータを取外してください。
- (11) 車両側ラジエータアッパ取付け部のラバーマウントを取外してください。

アドバイス

・ラバーマウントは左右に取付けられているので両方取外してください。

- (12) エアコンパイプを图中的矢印部より取外してください。(図1-4)
- (13) エアコンコンデンサ, レシーバタンクを取外してください。(図1-4)

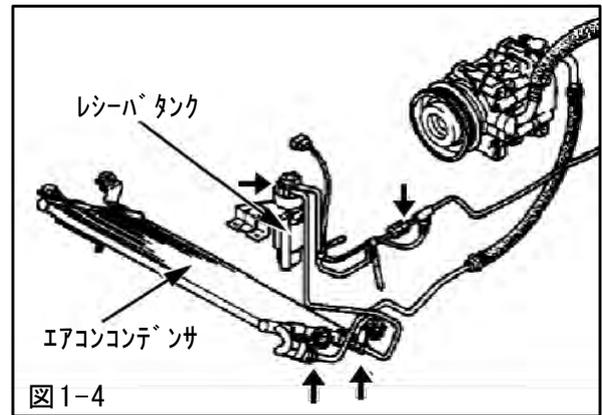


図1-4

● 1998年12月以降生産された車両の場合

- (14) 左右のホーンとホーンステーを取外してください。

2. ノーマルパーツ加工

2-1. 電動ファン配線の加工

- (1) ノーマルの電動ファンの配線を800mm延長してください。
- (2) 配線をまとめてください。
 - ・タイラップ(中) (P63)

2-2. ヒューズボックス配線の加工

- (1) ヒューズボックスの配線(青黒, 黒白, 白緑, 赤)4本を400mm延長してください。(図2-2-1)
- (2) 配線をまとめてください。
 - ・タイラップ(大) (P62)

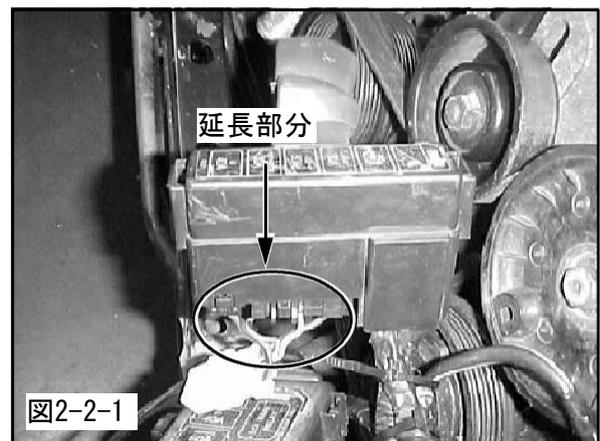


図2-2-1

| |
|---|
| 注意 |
| <p>● 配線を延長するとき、配線を間違えないようにしてください。ショート又は電動ファンが誤作動する恐れがあります。ショートしたことにより火災の起きる恐れがあります。</p> |

3. キットパーツ取付け

3-1. パワステホースの取付け

- (1) パワステ配管を接続してください。(図3-1-1)
 - ・耐油ホースφ12 (P42×1)
 - ・ジョイントパイプφ12 (P43×1)
 - ・ホース(純正)
 - ・ホースクリップ(純正)
- (2) 耐油ホースφ12を車両に固定してください。
 - ・タイラップ(大) (P62)

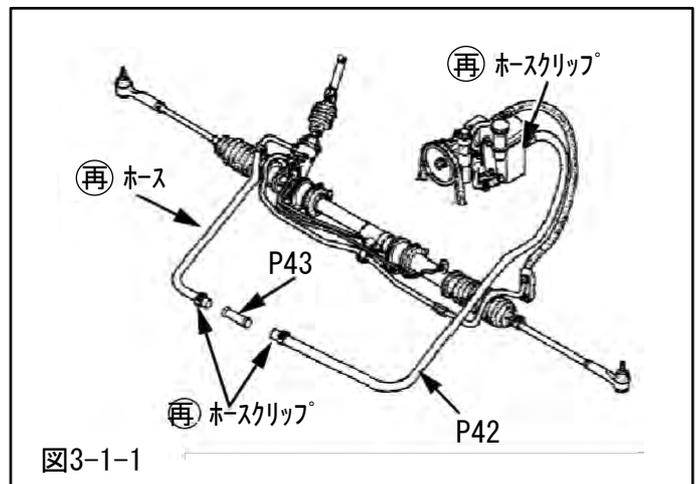
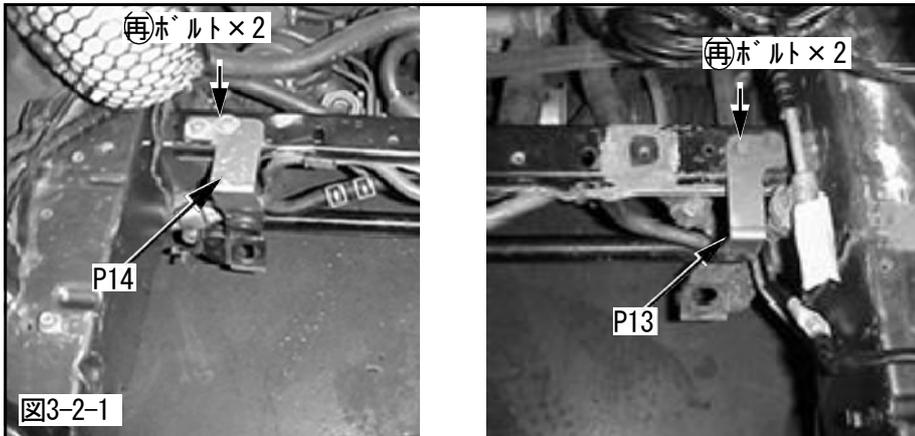


図3-1-1

3-2. ステアの取付け

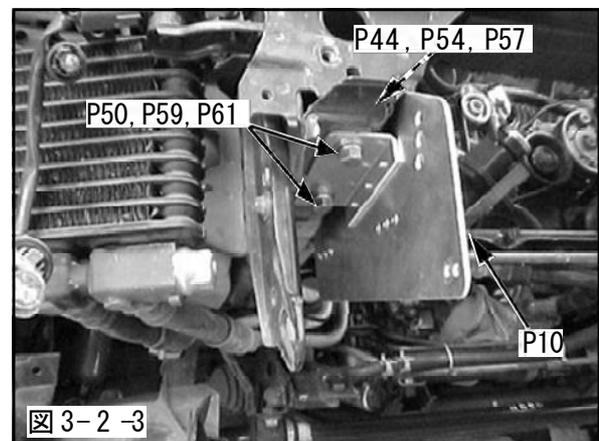
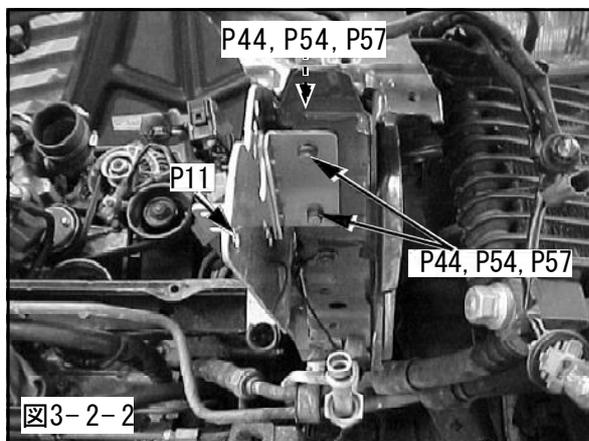
(1) ラジエータステーNo.1, No.2をメンバに取付けてください。(図3-2-1)

- ・ラジエータステーNo.1 (P13×1)
- ・ラジエータステーNo.2 (P14×1)
- ・ボルト (純正×4)



(2) インタークーラステーNo.1, No.2を取付けてください。(図3-2-2, 図3-2-3)

- ・インタークーラステーNo.1 (P10×1)
- ・インタークーラステーNo.2 (P11×1)
- ・ボルトM6 L=15 (P44×4)
- ・ボルトM10 L=20 (P50×2)
- ・プレーンワッシャM6用 (P54×4)
- ・スプリングワッシャM6用 (P57×4)
- ・スプリングワッシャM10用 (P59×2)
- ・プレーンワッシャM10用 (P61×2)



3-3. ラジエータの取付け

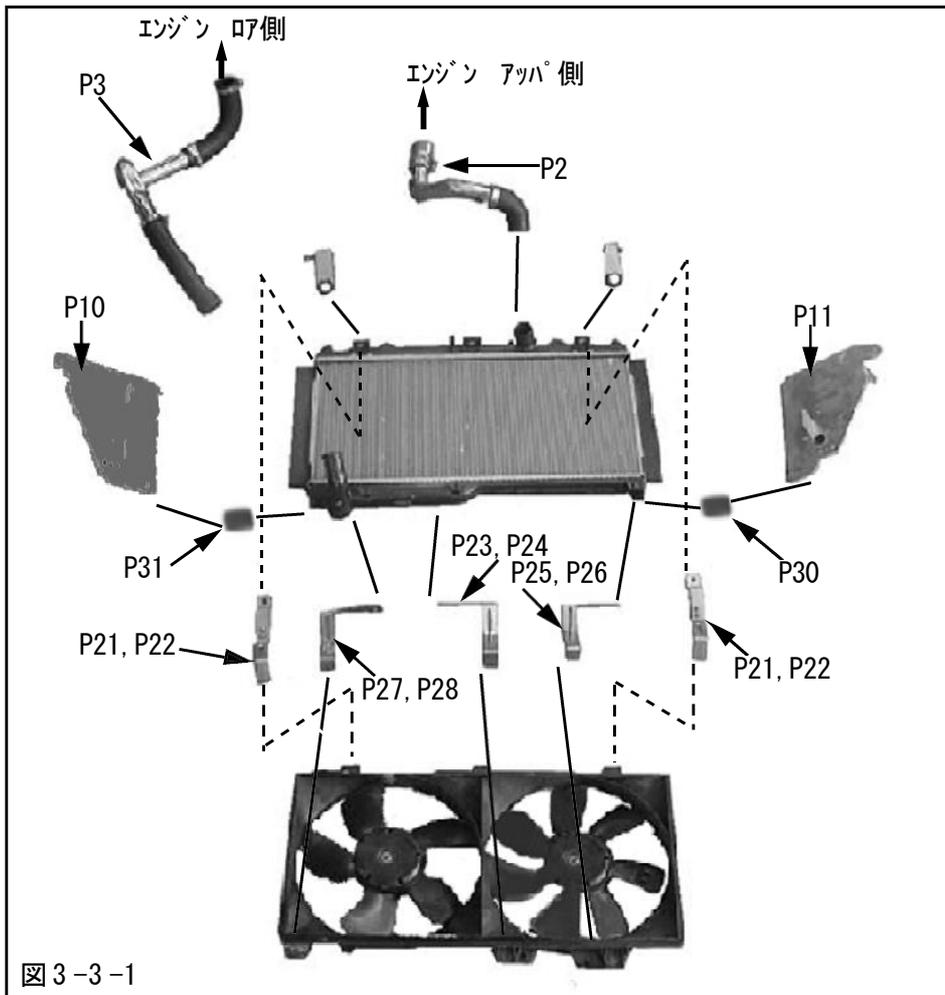


図3-3-1

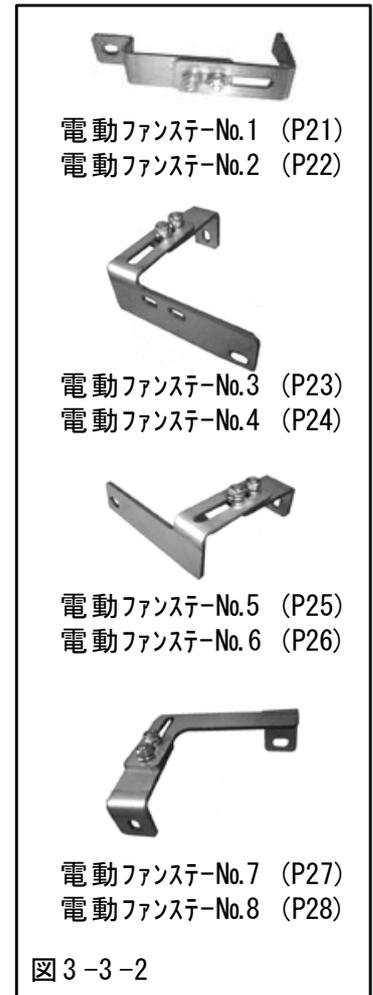


図3-3-2

- (1) 電動ファンステーNo. 1～No.8を組立ててください。その際、No.1とNo.2, No.3とNo.4, No.5とNo.6, No.7とNo.8が組になります。(図3-3-2)
- ・電動ファンステーNo.1 (P21×2)
 - ・電動ファンステーNo.2 (P22×2)
 - ・電動ファンステーNo.3 (P23×1)
 - ・電動ファンステーNo.4 (P24×1)
 - ・電動ファンステーNo.5 (P25×1)
 - ・電動ファンステーNo.6 (P26×1)
 - ・電動ファンステーNo.7 (P27×1)
 - ・電動ファンステーNo.8 (P28×1)
 - ・ナットM6 (P52×10)
 - ・プレーンワッシャM6用 (P54×10)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P57×10)

アドバイス

・ステーの刻印はパーツリストのコードNo.の中央の6桁です。パーツリストにて確認してください。

- (2) ラジエータと電動ファンを電動ファンステーNo.3～No.8ではさむように取付けてください。その際ラジエータの厚みに応じて電動ファンステーNo.3～No.8の長さを調整してください。(図3-3-1)
- ・ボルトM6 L=15 (P44×6)
 - ・フランジ付きナットM6 (P53×4)
 - ・プレーンワッシャM6用 大径 (P55×6)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P57×6)

アドバイス

・電動ファンステーNo.1とNo.2はエアガイドと共締めしますので、ここではステーの長さの調整のみ行ってください。

- (3) ラジエータを取付けてください。(図3-3-1)
- ・カラー L=15 (P30×1)
 - ・カラー L=35 (P31×1)
 - ・ボルトM6 L=25 (P46×1)
 - ・ボルトM6 L=55 (P47×1)
 - ・プレーンワッシャM6用 大径 (P55×2)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P57×2)

(4) エアセパレータタンクにホースを接続してください。

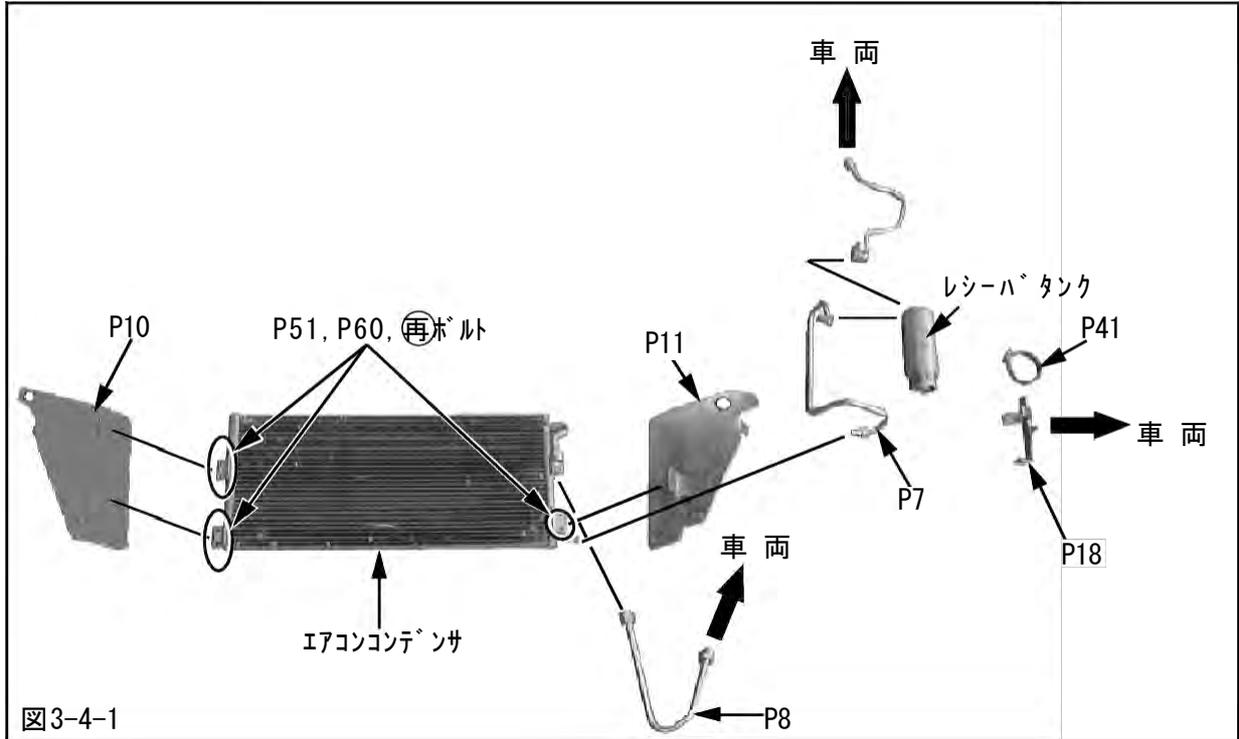
アドバイス

・ナットM6は多めに入っていますので、大容量ラジエータを取付けの際に使用してください。

3-4. エアコンコンデンサの取付け

(1) エアコンコンデンサをインタークーラステーNo.1, No.2に取付けてください。(図3-4-1)

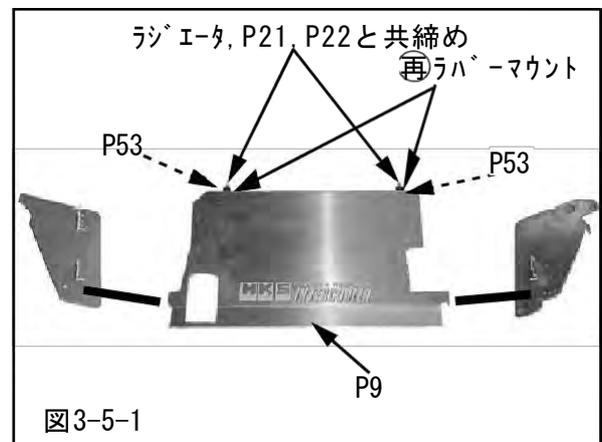
- ・ナットM5 (P51×6)
- ・プレーンワッシャM5用 (P60×6)
- ・ボルトM5 (純正×6)



3-5. エアガイドの取付け

(1) 純正ラバーマウントをエアガイドに取付けてください。(図3-5-1)

- ・エアガイド (P9×1)
- ・フランジ付きナットM6 (P53×2)



(2) 電動ファンステーNo.1, No.2とラジエータをラバーマウントに共締めしてください。(図3-5-2)

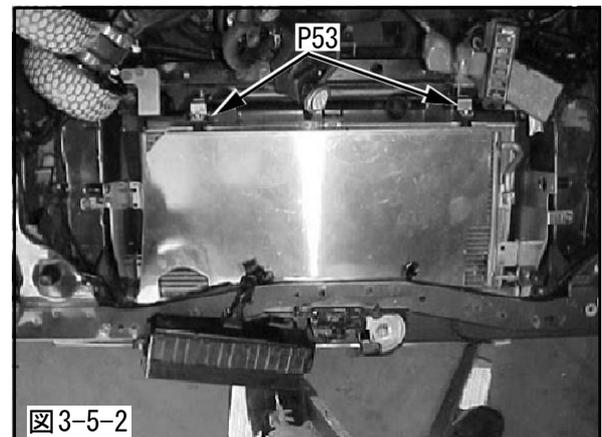
- ・フランジ付きナットM6 (P53×2)

アドバイス

・インタークーラステー側はエアコンパイプ取付け後、本締めします。

(3) 電動ファンステーNo.1, No.2と電動ファンを固定してください。

- ・タイラップ(中) (P63)



3-6. エアコンパイプNo.1、No.2の取付け

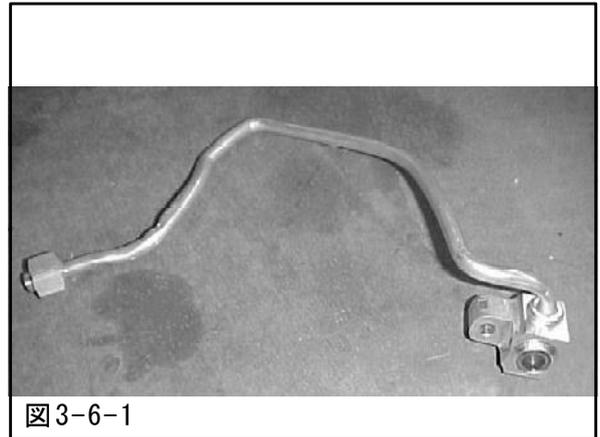
アドバイス

- ・エアコンパイプNo.1、No.2を取付ける前にエアコンパイプNo.1、No.2をエアで掃除し、エアコンコンデンサ内に異物が入らないようにしてください。

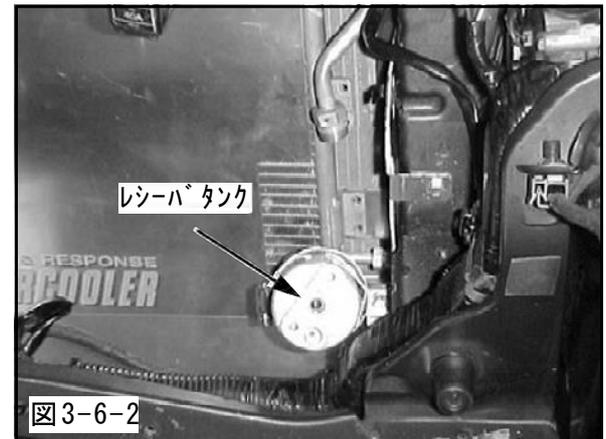
- (1) 純正のエアコンパイプ(レシーバタンク⇄車両側)を車両側取付け部にあうように図3-6-1のように曲げてください。(図3-6-1)

アドバイス

- ・純正エアコンパイプを曲げる時はパイプを破損させないように注意してください。



- (2) レシーバタンクを取付けてください。(図3-6-2)
 - ・レシーバタンクステー (P18×1)
 - ・ホースバンド#48 (P41×1)
 - ・ボルトM6 L=15 (P44×1)
 - ・プレーンワッシャM6用 (P54×1)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P57×1)



- (3) Oリング(小)をエアコンパイプNo.1に取付けてください。
 - ・エアコンパイプNo.1 (P7×1)
 - ・Oリング(小) (P35×2)

- (4) エアコンパイプNo.1を車両に取付けてください。(図3-4-1, 図3-6-3)

- (5) Oリング(大)をエアコンパイプNo.2に取付けてください。
 - ・エアコンパイプNo.2 (P8×1)
 - ・Oリング(大) (P34×1)

- (6) エアコンパイプNo.2を車両に取付けてください。(図3-4-1, 図3-6-3)

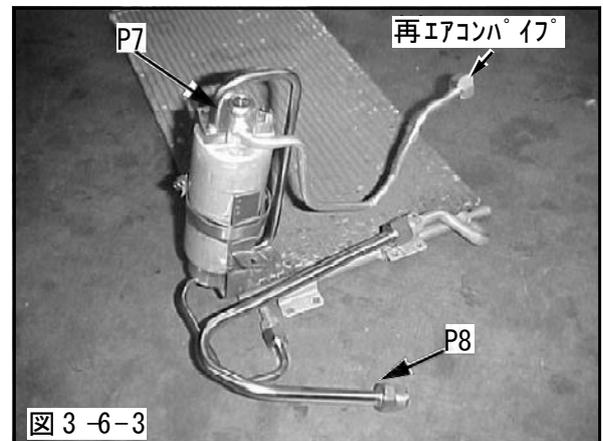
アドバイス

- ・エアコンパイプNo.1、No.2が干渉しないようにパイプを曲げて調整してください。

- (7) エアコンパイプNo.1とNo.2をタイラップ(大)で固定してください。
 - ・タイラップ(大) (P62)

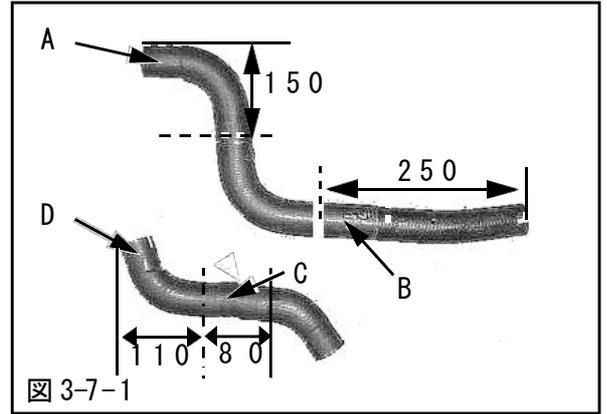
- (8) 純正エアコンパイプをレシーバタンクと車両に取付けてください。

- (9) エアガイドを取付けてください。(図3-5-1)
 - ・ボルトM6 L=15 (P44×2)
 - ・フランジ付きナットM6 (P53×2)
 - ・プレーンワッシャM6用 大径 (P55×2)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P57×2)



3-7. ラジエータホースの取付け

(1) ラジエータホース(アッパ及びロア)を点線部分で切断してください(図3-7-1)

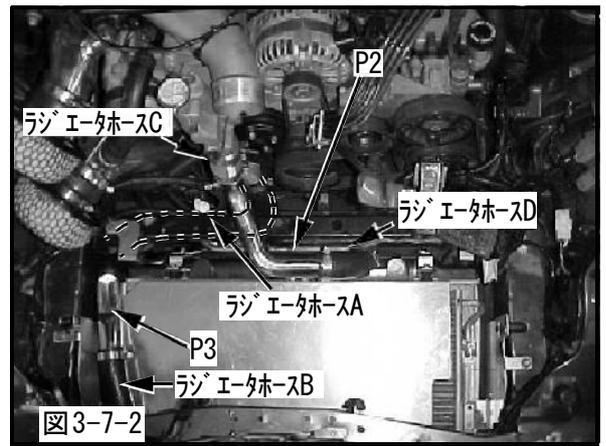


(2) 3-7. (1)で製作したラジエータホースC及びラジエータホースDとラジエータインレットパイプを取付けてください。(図3-7-1, 図3-7-2)

- ・ラジエータインレットパイプ (P2×1)
- ・ホースバンド#28 (P39×4)

(3) ラジエータホースA及びラジエータホースBと、ラジエータアウトレットパイプを取付けてください。(図3-7-2)

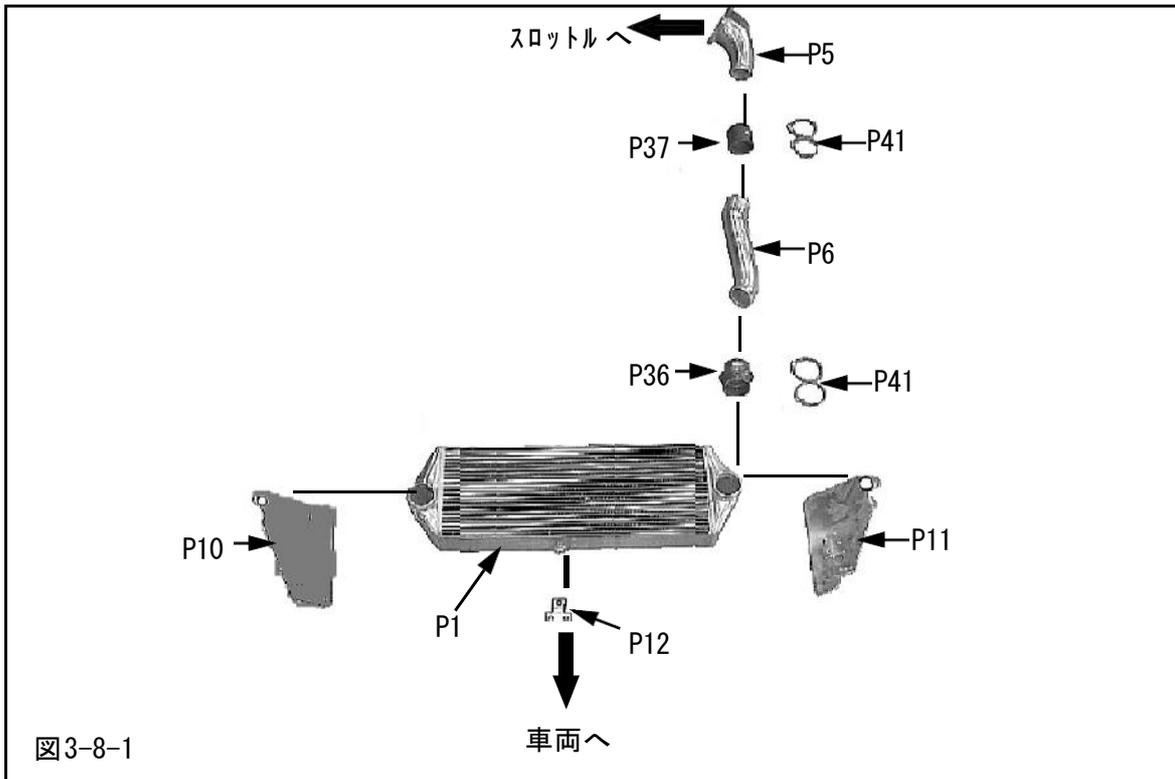
- ・ラジエータアウトレットパイプ (P3×1)
- ・ホースバンド#28 (P39×4)



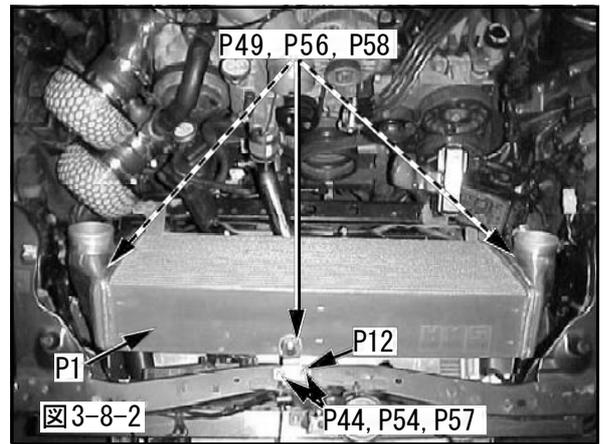
アドバイス

- ・ラジエータパイプが車両と干渉するときは、ラジエータパイプを固定してください。
- ・タイラップ(大) (P62)

3-8. インタークーラコアAssyの取付け



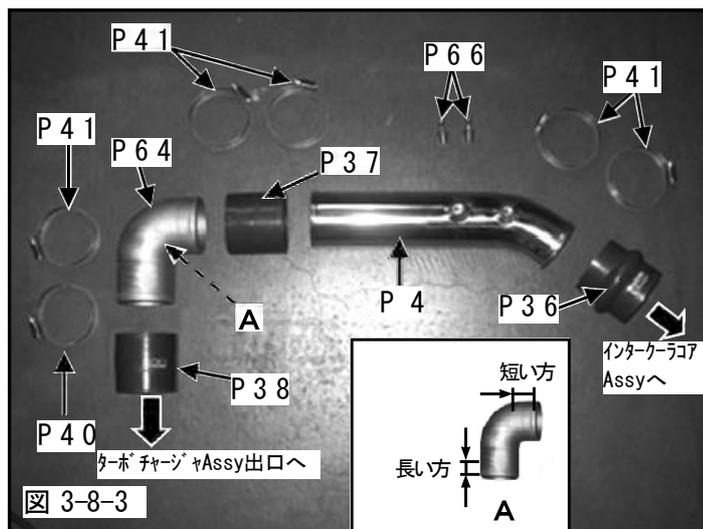
- (1) インタークーラコア Assy を車両へ取付けてください。
 (図3-8-1, 図3-8-2)
- ・ インタークーラコア Assy (P1×1)
 - ・ インタークーラストレーNo.3 (P12×1)
 - ・ ボルトM6 L=15 (P44×2)
 - ・ ボルトM8 L=15 (P49×3)
 - ・ プレーンワッシャM6用 (P54×2)
 - ・ プレーンワッシャM8用 (P56×3)
 - ・ スプリングワッシャM6用 (P57×2)
 - ・ スプリングワッシャM8用 (P58×3)



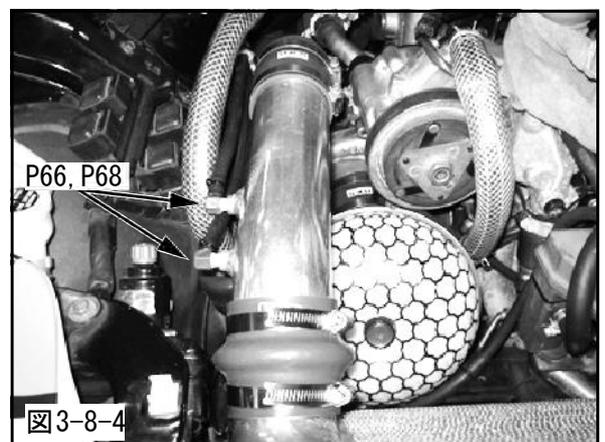
アドバイス

- ・ ラジエータパイプとインタークーラコア Assy が干渉しないようにラジエータパイプを調整してください。

- (2) インタークーラアウトレットパイプNo.2を取付けてください。(図3-8-1)
- ・ インタークーラアウトレットパイプNo.2 (P5×1)
 - ・ ナット (純正)
- (3) フルタービンキットのサクシオンパイプをタービンに取付けてください。
- (4) インタークーラインレットパイプ, パイプφ70 90° をターボチャージャ Assy とインタークーラコア Assy 間に、インタークーラアウトレットパイプNo.1をインタークーラコア Assy へ取付けてください。(図3-8-3)
- ・ インタークーラインレットパイプ (P4×1)
 - ・ インタークーラアウトレットパイプNo.1 (P6×1)
 - ・ シリコンホースφ70クッション付き (P36×2)
 - ・ シリコンホースφ70 (P37×2)
 - ・ シリコンホースφ70-φ60 (P38×1)
 - ・ ホースバンド#40 (P40×1)
 - ・ ホースバンド#48 (P41×9)
 - ・ パイプφ70 90° (P64×1)



- (5) フルタービンキットのチャンバパイプを取外してください。
- (6) 3-8. (4) で取付けたインタークーラインレットパイプにPT1/8エルボを取付け、ホースニップルφ6を取付けてください。(図3-8-4)
- ・ ホースニップルφ6 (P66×2)
 - ・ PTエルボ1/8 (P68×2)
- (7) 耐油ホースφ6を3-8. (6) で取付けたホースニップルφ6へ取付けてください。
- ・ 耐油ホースφ6 (P65×1)
 - ・ ホースクランプφ6 (P67×2)



3-9. バッテリーの取付け

(1) ハーネスステーNo.1, No.2を車両へ取付けてください。

(図3-9-1)

- ・ハーネスステーNo.1 (P15×1)
- ・ハーネスステーNo.2 (P16×1)
- ・ボルトM6 L=15 (P44×3)
- ・プレーンワッシャM6用 (P54×3)
- ・スプリングワッシャM6用 (P57×3)

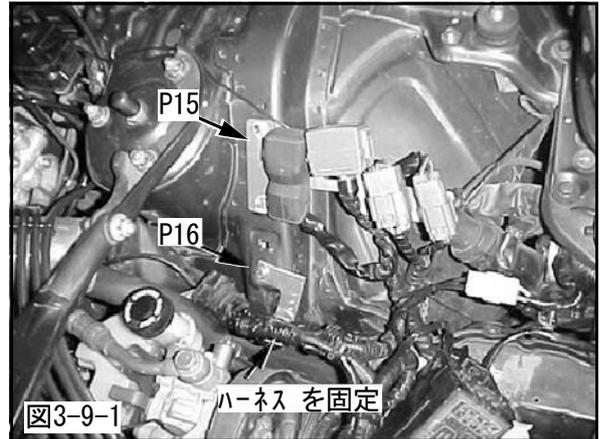
(2) ハーネスステーNo.1にリレー, ダイアグノシスコネクタ, カブラを固定してください。

(図3-9-1)

(3) ハーネスをハーネスステーNo.2に固定してください。

(図3-9-1)

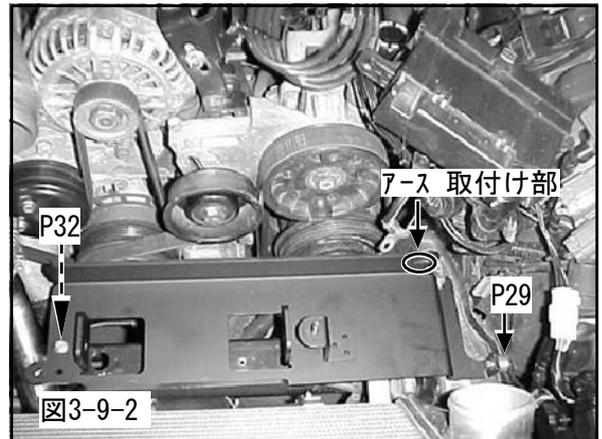
- ・タイラップ(中) (P63)



(4) バッテリートレイを車両へ取付けてください。

(図3-9-2)

- ・バッテリートレイ (P20×1)
- ・カラー L=10 (P29×1)
- ・カラー L=60 (P32×1)
- ・ボルトM6 L=15 (P44×1)
- ・ボルトM6 L=20 (P45×1)
- ・ボルトM6 L=80 (P48×1)
- ・プレーンワッシャM6用 (P54×3)
- ・スプリングワッシャM6用 (P57×3)



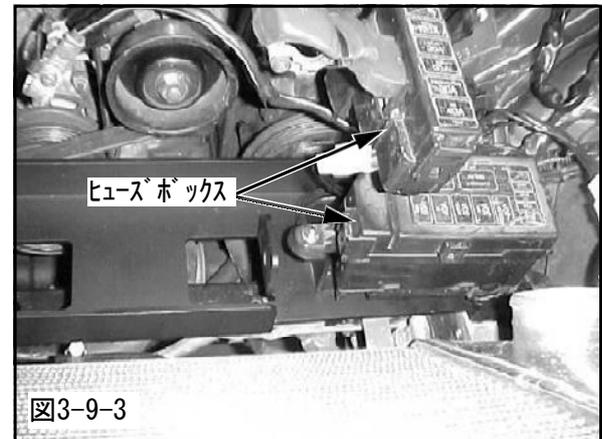
(5) ヒューズボックスを車両へ取付けてください。

(図3-9-3)

- ・フランジ付きナットM6 (P53×1)

(6) マイナス側ハーネスのアース部分を取付けてください。(図3-9-2)

- ・ボルトM6 L=15 (P44×1)
- ・フランジ付きナットM6 (P53×1)
- ・プレーンワッシャM6用 (P54×1)
- ・スプリングワッシャM6用 (P57×1)



- (7) エアセパレータタンクをバッテリートレイに取付けてください。(図3-9-4)
- ・エアセパレータタンクステー (P17×1)
 - ・ボルトM6 L=15 (P44×1)
 - ・フランジ付きナットM6 (P53×1)
 - ・プレーンワッシャM6用 (P54×1)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P57×1)
 - ・ボルト (純正)

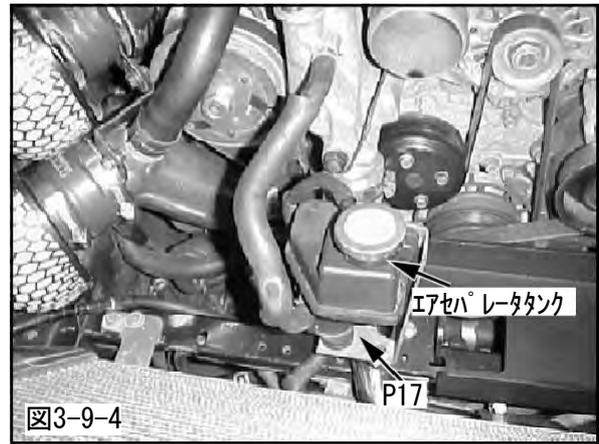


図3-9-4

- (8) バッテリーを取付けてください。(図3-9-5)
- ・バッテリーステー (P19×1)
 - ・ロッド (純正)
 - ・ナット (純正)
- (9) バッテリー端子にバッテリーカラーを取付けバッテリーターミナルを取付けてください。
- ・バッテリーカラー (P33×2)
- (10) プラス側ターミナルのカバー(赤色)を取付けてください。
- ・タイラップ(中) (P63)
- (11) マイナス側ハーネスがベルトに干渉しないように固定してください。
- ・タイラップ(大) (P62)

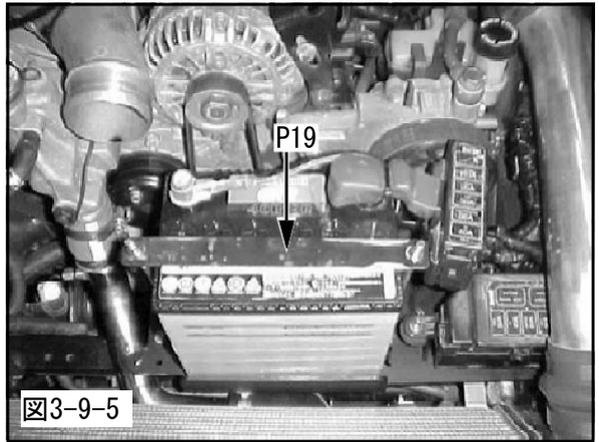


図3-9-5

4. ノーマルパーツ取付け

※4-1. は、1998年12月以降生産された車両のみ作業を行なってください。

● 1998年12月以降生産された車両の場合

4-1. ホーンの取付け

- (1) 助手席側のホーンを加工してください。(図4-1-1)
- (2) ホーンを両方とも折り曲げ、ボディに取付けてください。(図4-1-1)
- ・フランジ付きナットM6 (P53×1)
 - ・ボルト (純正)

アドバイス

- ・バンパフェイスの加工後、バンパフェイスを仮付けしながらホーンの取付け位置、角度を調整してください。
- ・運転席側ホーンとリリースワイヤの干渉しないように注意してください。

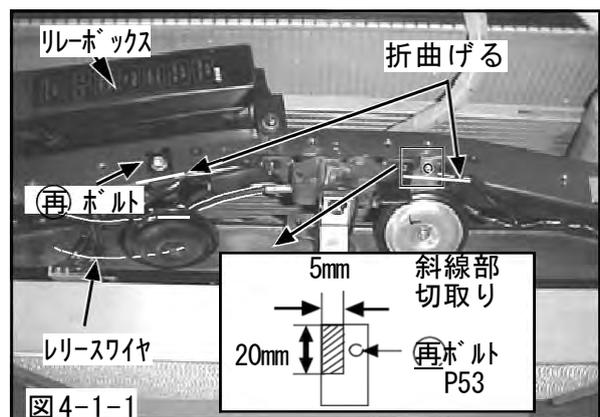


図4-1-1

4-2. バンパフェイスの取付け

- (1) バンパにラジエータが干渉する場合はバンパ干渉部分を切取ってください。
- (2) バンパフェイスを車両に取付けてください。

4-3. ヒューズリレーボックスの取付け

- (1) ヒューズリレーボックスを車両に取付けてください。
 - ・タイラップ(大) (P62)

4-4. パワステフルード、冷却水、エアコンガスの充填

- (1) パワステフルード、冷却水を注入し、エアコンガスを充填してください。

4-5. バッテリーの取付け

- (1) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。



注意

- 冷却水のエア抜き作業を完全に行なってください。
不完全な場合、オーバーヒートを起こしエンジン破損の恐れがあります。

5. 取付け後の確認

- (1) 取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181
<http://www.hks-power.co.jp>